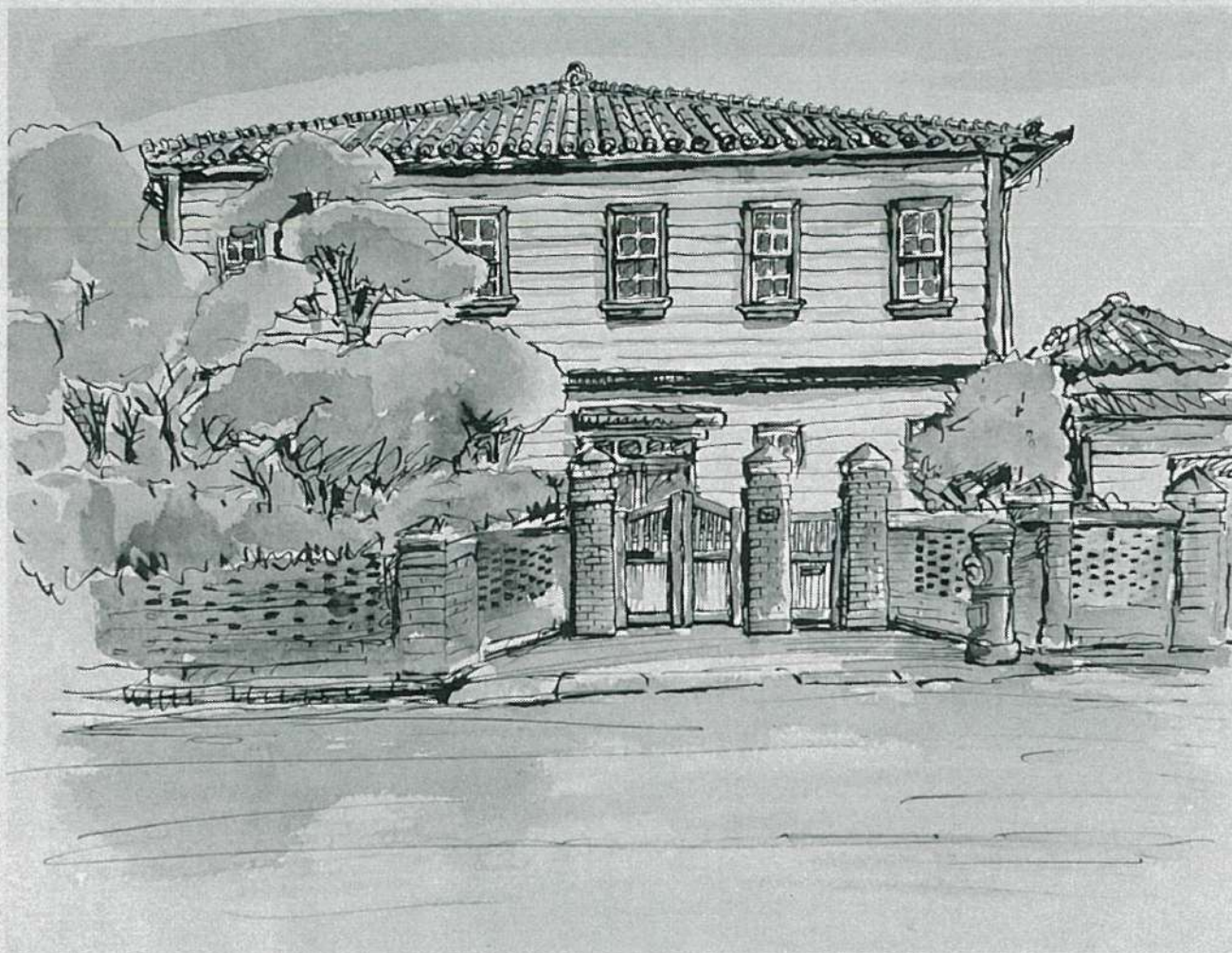


歴史と神戸

特集 考古学からみた播磨



小泉製麻旧本社（阪神・淡路大震災で全壊）

画・田中邦彦画伯

63巻 6号 / 歴史と神戸 / もくじ

特集 考古学からみた播磨

地方史研究協議会児玉基金 神戸史学会に感謝状 ……………(巻頭)

加古川市野尻一号墳の横穴式石室について …………… 平尾 英希 (1)

—Agisoft Metashapeを用いた写真測量の成果—

小野市浄土寺の軒瓦と重源 …………… 山本 原也 (7)

赤穂城下町の町割の成立過程 …………… 荒木 幸治 (17)

小犬丸遺跡出土木簡、再び …………… 垣内 章 (27)

野見宿祢墓の治定事情 …………… 岸本 道昭 (33)

【ひょうご史こぼれ話】

「郷土歌」について…………… 東野 正明 (42)

新聞地域版を読む (6、41、49) 新入会員紹介 (6)

表紙の作者・田中邦彦氏

地方史研究協議会児玉基金 神戸史学会に感謝状

地方史研究協議会の兵庫大会が十月十九日二十日に甲南大学で開催され、大会最終日に、神戸史学会と、香寺町史研究室の大槻守さんに児玉基金運営委員会から感謝状が贈られた。

児玉幸多氏(一九〇九—二〇〇七)の地方史研究協議会への寄付による基金で運用されている。児玉氏は近世の村落史や交通史の研究で知られる。東京帝国大学(現東京大学)卒業。学習院大学名誉教授。江戸東京博物館の初代館長で、地方史研究協議会会長、交通史研究会会長、日本歴史学会会長なども務めた。日本学士院会員。

児玉基金をもとに地方史研究に功績の大きい個人・団体に一九八九年から毎年、大会開催地で贈っている。有吉康徳委員が代表して受領、史学会の活動を説明し「児玉幸多記念賞の名に恥じない活動を続ける」と謝辞を述べた。

(大國)

西国将軍 池田輝政 姫路城への軌跡

世界遺産の姫路城を築いた初代城主・池田輝政とは、どんな人物だったのか。待望の評伝。
中元孝迪・著 ●定価1,980円(税込)

日本遺産と播磨

日本遺産に認定された、播磨が誇るさまざまな地域遺産の物語を11人の筆者が掘り起こす。
播磨学研究所・編 ●定価1,980円(税込)

昭和の青春 播磨を想う

ドイツ文学者、エッセイストとして活躍した著者が、故郷を舞台に描いた巧みな短編集。
池内紀・著 ●定価2,200円(税込)

走らなかった鉄道 未成線を追う

計画されたものの、開通することがなかった鉄道「未成線」の跡を現地調査と資料でたどる。
松村真人・著 ●定価1,980円(税込)

神戸大空襲 [復刻版]

昭和20年3月17日と6月5日の「神戸大空襲」。体験者の生の声を収め、被害を語り継ぐ。
神戸空襲を記録する会・編
●定価1,980円(税込)

神戸居留地に吹く風

外国人居留地のドイツ人貿易商と、日本人女性の妻との暮らしを通して開港後の神戸を描く。
秋田豊子・著 / 宇津誠二・挿画
●定価2,200円(税込)

いのちをめぐる物語

死ぬって、怖い？
一人ひとりの人生を聞き取り、対話を重ねながら「いのちの終わり」を考える。
神戸新聞社・編 ●定価1,760円(税込)

自費出版のご相談は

078・362・7143(出版部)

jihishuppan-kpc@kobe-np.co.jp

神戸新聞総合出版センター

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-5-7 神戸情報文化ビル9階
TEL078-362-7138(販売) FAX078-361-7552

▶<https://kobe-yomitai.jp/> 公式ツイッター @kobe_np_syuppan

創刊・昭和37年8月15日

会費・年額三千元(1~12月)

隔月刊・歴史と神戸 第63巻第6号

令和6年12月1日発行

編集発行 神戸史学会

〒657 神戸市灘区岩屋中町三丁目一ノ四

〇八望 田中印刷出版株式会社内

電話(078)八七一一〇五五一

振替口座 〇二九〇二一四〇一八

▼代表兼編集人 大國正美

〒664 0846 伊丹市伊丹2-1-19

電話(078)七八三一一六七〇

(FAX番号はお問い合わせ下さい)

makomari1234@gmail.com

▼副代表 増田行雄

▼会計担当 有吉康徳

◆会費納入の銀行振込をご希望の方は、

メールでお問い合わせください。